AIPLOT-Pro



Manual



Macintosh 版

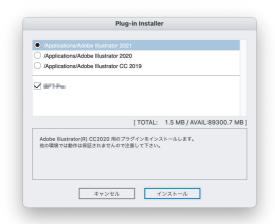


Windows 版



プラグインデータのフォルダを開き、 "Installer"または "Setup.exe" 上記のインストーラを起動してください。

インストーラーのダイヤログにしたがって、 インストールを進めていただきます。



インストールの過程では、インストール対象となるイラレバージョンを必ず選択して、インストールを進めてください。

ライセンス認証:



プラグインのツール(機能)を最初に使用する際、左図のような認証ダイヤログが出現します。メールで通知されたシリアルID(認証キー)を入力したら、"OK"ボタンを押して下さい。これでライセンス認証は終了です。



イラストレータのファイ ルメニュー / プロッタ設 定を開きます。

すると図のような五つの 設定画面を選択できます。 用途に合わせ各画面の設 定をおこなって下さい。

プロッタ環境設定



プロッタ追加設定



用紙サイズ



用紙設定



ツール環境設定



次ページより項目毎に説明→

セットアップ: AIPLOT-Pro

●プロッタ環境設定



■余白設定:

余白単位のプルダウンメニューから適切な単位を 選択します。次にお使いのプロッタの余白(マー ジン)と同じ余白を上下左右に割り当てます。リ ーフ紙(一枚)の場合は左側の余白設定に入力し、 ロール紙の場合は右側となります。デフォルトは 全て15mm(単位 mm) の余白となっています。

■通信条件設定:

漢字コードと用紙原点をプロッタの設定と合わせます。

※この時プロッタ側のコマンドは全て HP-GL に設定して下さい。

次に通信速度 / データビット / ストップビット / パリティチェック / フロー制御の設定を、通常は図のようなデフォルトの設定に、プロッタ側を合わせて下さい。

■ソート設定:

オブジェクトソートは用紙の左下から近い順となり、オブジェクト毎に出力されます。ベクトルソートはペンの動きが最小となります。※カッターは、全てオブジェクトソートとなります。ソート選択した時はプロッター側のソートはオフに設定して下さい。

■パスの重なりを認識:※カッター使用時のみ有効

オブジェクトの重なりを検知し、合体した外形をカットします。閉じていない複合パスは無効。

■ペン順に出力する:

レイヤー毎にペンを割り当て、ソートをオンにした場合でも、レイヤー順にプロットアウト。

■枠切りを行う:※カッター使用時のみ有効

すべてのオブジェクトを含んだ四角の外枠をカットします。またマージンも自由に設定出来ます。

■ライン最適化:

出力ポイントの数を有効的に減らし、スピードアップが図れます。オフがより高品位となります。

■誤差調整:

拡大出力する際の機能です。拡大しても高品質の結果が得られます。

■点線カットを使用:※カッター使用時のみ有効

点線カットが出来ます。点線の設定は「プロッタ追加設定」(次頁)で設定します。

※この機能オンの時は、プロッタの設定をコマンド優先モードに設定して下さい。

セットアップ: AIPLOT-Pro



●プロッタ追加設定:

プロッタ環境設定のプルダウンメニューからプロッタ追加設定を表示します。

- ■余白設定(枠切り): ※枠切りカット時有効 枠切りの余白を設定します。デフォルトは 10mm。
- ■ツール(枠切り): ※枠切りカット時有効 何番のカッターで枠切りをするか設定します。
- ■ロール紙のページの長さ:

プロッタ側で設定した用紙長と同じ長さに設定します。 通常はデフォルトで問題ありません。

■カットツール:※点線カット時有効

何番のカッターで点線カットをするか設定します。

■線分カット圧:※点線カット時有効

点線カットの切断部分のカット圧を設定します。

- 余白カット圧: ※点線カット時有効 点線カットの残し部分のカット圧を設定します。 設定によりハーフカットが可能となります。
- ■線分長さ:※点線カット時有効
 点線カットの切断部分の長さを設定します。

※ I PU は 0.025mm

■余白長さ:※点線カット時有効

点線カットの残し部分の長さを設定ます。

■デバグモード:

問題が起こったときのチェック用です。通常はオフにしてください。

- ■接続先(ホスト): ※カスタマイズ開発用項目
- ■ポート番号:※カスタマイズ開発用項目
- ■プロッタ単位:※カスタマイズ開発用項目
- ■共有フォルダ: ※AIPLOT-Server 連携時有効

セットアップ: AIPLOT-Pro



■用紙サイズ

図のように各種用紙を設定できます。

新規に用紙を設定する場合は、まず、用紙名に用紙の名前を記入します。次に単位をプルダウンメニューより選択し、用紙幅と用紙長に適切な数値を入力します。また、ロール紙の場合は必ず、ロール紙にチェックを入れて下さい。最後に新規ボタンを押せば登録完了です。削除・変更も同じ要領で行って下さい。

用紙長はイラストレータの描画範囲とプロッタの推奨 距離を参考にして、設定してください。



■ツール環境設定

プロッタのマガジンに装着されているペンの番号と種類を合わせます。ペンが入っていない番号は、未使用にします。図のように同じ種類の色違いのペンが入っている場合には、Color設定で適切なカラーを選択します。また、シャープペン等は芯の太さをThickに数値で記入します。するとプロットアウト画面に、上記で設定したペンのColor名やシャープペンの太さが表示され、分かりやすいペン設定が出来るようになります。また1本のペンしか持たない、カッティングプロッタ等は、1番に適切なカッターを選択して下さい。

用紙設定: AIPLOT-Pro

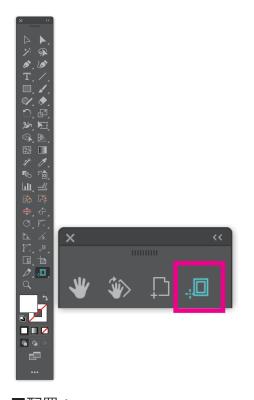


■用紙設定

図のようにポップアップメニューより用紙サイズ・印刷方向等を設定します。

出力するオブジェクトと用紙サイズ上の縮率を設定することによって長尺出力が可能となります。

この用紙設定が完了すると、下記の図のようにイラストレータ上にプロット領域(プロット用紙)が出てきます。イラストレータ側の用紙と重複し分かりにくい場合には、画面メニューからアートボードとページ分割を隠して下さい。



■配置:

イラストレータ/ツールボック/手のひらツール並び/プロット領域ツールを使い予め設定した用紙を配置し、さらに出力したいオブジェクトをマージン(余白)の内側に配置します。

(※上記のような切り文字は全てアウトライン化してなければなりません。ペンプロッタ等の製図文字などの場合、アウトライン化していない文字は全てストロークフォントとして出力されます。)

(上記のように縦置きの場合は、プロットアウトは用紙の下からプロットアウトされ、横置きの場合は、用紙の左よりプロットアウトされます。)

配置が終わったら、ファイル/プロットアウト…を選択します。

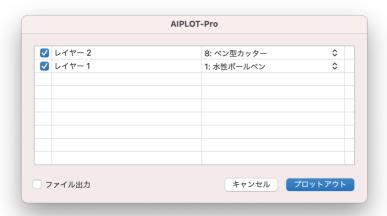


■プロットアウト:

右図のようにプロットアウトはファイルメニュー / プロットアウトを 選択して下さい。すると下記のようなプロットアウト画面が出てきま す。

最初にプロットアウトを選択した場合や、デモ版の場合は下記の図のようなID入力画面が出てきますので、名前やIDを入力して下さい。またデモ版の場合は試用ボタンを押してください。 機能制限なくお試しいただけます。





■プロットアウト画面:

上記のプロットアウト画面には、イラストレータ上で作成したレイヤーが表示されます。レイヤーの左端にあるチェックボックスでプロットアウトのオン/オフが選べます。また、プルダウンメニューにより、各レイヤー毎にペン設定をします。(※カッターペンはどのレイヤーの位置にあっても、最後のプロットアウトとなります。)あとはプロットアウトボタンを押せば、AIPLOT-Pro が最後まで自動でペン交換をしながら、プロットアウトします。



使用条件

※本プラグイン製品をご使用頂くにあたりまして、下記の項目にご同意頂く事が必須条件となっておりますので、ご使用頂く前には必ずこの条件をお読み頂きますようお願い申し上げます。またご使用に際しましては、下記の条件にご同意頂いたものと致しますのでご注意願います。

1.ライセンス(サブスクリプション型ライセンス)

1年単位でご使用料をお支払いただくことで製品をご利用いただけます。

1年の契約期間を過ぎると製品は使用できなくなりますので、契約更新の後、引き続きご利用が可能となります。

ライセンスポリシーは、1ライセンス1ユーザー(1Illustrator ライセンス)となります。Illustrator とプラグインのライセンスのユーザーは同一とし、そのユーザーのみ複数のコンピュータにプラグインをインストールし、2台までライセンス認証することが出来ますが、一度に1台のコンピュータでのみ使用可能です。

従いましてそれ以外の使用は、法律に反し、場合によっては損害賠償をして頂く可能性がございますので、予めご注意願います。

2. ご利用上の保証

本プラグイン製品のご使用中において発生した、いかなる損害も補償の対象外とさせて頂きます。また、これらは予め試用において、利用上問題無いとのご同意を得られたものとさせて頂きます。

3. 著作権

本ソフトウェアの著作権に関しましては、ソフトウェア使用許諾書をご確認下さい。

お問い合わせ

- ※お問い合わせはWebサイト問い合わせフォーム、または E-mailにてお願い致します。
- ※お問い合わせの際はお名前、商品名、シリアルナンバー、IDをご提示下さい。

お問い合わせURL:

https://ipm-modelist.com/support/contact/

E-mail:

ipm@baby-universe.co.jp

iPM開発メーカー



株式会社ベビーユニバース